

# 静岡放射能汚染測定室だより

第15号

2012年11月10日発行



フィリピンの山々の民・カリンガ族の鼻笛★口は嘘をつく。だから真実も鼻で奏でます。

清重伸之画

## 目次

- |                                  |    |                           |     |
|----------------------------------|----|---------------------------|-----|
| ■ 測定結果報告                         | …1 | ■ 測定室よりお知らせ その2           | …8  |
| ■ 測定についての補足                      | …3 | ・第14回“放射能を話そう♪”案内         |     |
| ■ 第13回『放射能を話そう♪』報告と報告            | …4 | ・浜松分室設立記念                 |     |
| ■ 測定室よりお知らせ その1                  | …5 | ・清重伸之さんの絵はがき展             |     |
| ■ 静岡放射能汚染測定室・浜松分室<br>開設に向けて 杉浦直樹 | …6 | ■ 測定室日誌                   | …9  |
| ■ 『静岡の娘へ』(12) 河野益近寄稿             | …7 | ■ 地域安心マップ<br>(神奈川県内地域マップ) | …10 |
|                                  |    | ■ プラムフィールドの窓・測定室の風        | …11 |

会員頒布用価格 1部 500円

# 測定結果報告 2012年9月13日～2012年10月13日

静岡放射能汚染測定室調べ 測定値の単位はベクレル/kg、( )内の数値は検出限界値(単位はベクレル/kg)

・検体重量(g) ・NDは不検出 ・「↓」は検出限界値以下

補足	検体名	産地・採取地	採取年月日	検体情報	セシウム 合計	セシウム 137	セシウム 134	重量
	玄米	静岡県牧之原市	2012年9/27		ND	ND(1.6↓)	ND(2↓)	1495
	玄米	茨城県筑西市	2012年9/1		ND	ND(1.7↓)	ND(2↓)	1474
	玄米	茨城県稲敷市	2012年9/12	こしひかり A	3.4±2.1	1.9	ND(1.6↓)	880
※1	玄米	茨城県稲敷市	2012年9/13	こしひかり B	3.0	1.4	1.6	1546
	胚芽米	茨城県稲敷市	2012年9/13	こしひかり B ※1を精米	ND	ND(1.7↓)	ND(2↓)	1469
	米ぬか	茨城県稲敷市	2011年9/13	こしひかり B ※1を精米した糠	7.9	5.2	2.8	500
※2	玄米	茨城県稲敷市	2012年9/10	ひとめぼれ	3.7	1.6	2.1	1589
	白米	茨城県稲敷市	2012年9/10	ひとめぼれ ※2を精米	ND	ND(1.3↓)	ND(1.6)	1533
※3	玄米	茨城県小美玉市	2012年9/22		13.6	7.7	6.0	1603
	白米	茨城県小美玉市	2012年9/22	※3の玄米を精米	6.5	4.3	2.1	1446
	冬瓜	静岡市葵区	2012年9/20		ND	ND(1.4↓)	ND(1.7↓)	859
	なす	静岡市葵区	2012年10/8		ND	ND(1.5↓)	ND(1.6↓)	450
	パスタ	タイ	2010年12月 2011年12月	ライスパスタ米100%	ND	ND(1.1↓)	ND(1.3↓)	745
※4	だし汁	インド洋・中西部太平洋	震災以降	13号※3のかつお 厚削り節	ND	ND(1.6↓)	ND(1.9↓)	996
	鰹だし殻	同上	震災以降	※4のだし殻	ND	ND(2.3↓)	ND(2.6↓)	294
	水道水	静岡市葵区	2012年9/28		ND	ND(1.2↓)	ND(1.4↓)	1691
	天草	静岡県賀茂郡	2012年3月		9.4±0.71	ND(4↓)	6.9	103
	魚	愛知県三河湾沖	2012年9/15	いしもち丸ごと	ND	ND(1.7↓)	ND(2↓)	350
	魚	愛知県三河湾沖	2012年9/15	太刀魚丸ごと	ND	ND(1.5↓)	ND(1.8↓)	403
	魚	山口県	2012年9/20	ち鯛(内臓・頭・尾 を取る)	ND	ND(1.5↓)	ND(1.7↓)	824
	昆布	北海道浦河郡	2012年7/20	日高昆布 煮物用	ND	ND(1.4↓)	ND(1.8↓)	492
※5	猪肉生	静岡市清水区	2112年9月		7.1	3.8	3.3	907
	猪肉茹	静岡県静岡市清水区	2112年9月初旬	※5の猪肉を沸騰後 30分茹でる	5.5	3.5	2.0	619
	牛乳	富士中部・大井川・浜松JA内	2012年9/18	「ふじの国から静岡牛乳」賞味期限2012年10/5	ND	ND(1.8↓)	ND(2↓)	523
	ヨーグルト	新潟県・富山県群馬県	2012年9/21	榛名酪農協同組合 賞味期限10/12	ND	ND(1.6↓)	ND(1.8↓)	588

補足	検体名	産地・採取地	採取年月日	検体情報	セシウム 合計	セシウム 137	セシウム 134	重量
	温泉水	青森県青森市	2012年10/9		ND	ND(1.4 ↓)	ND(1.7 ↓)	1704
	料理酒	山形県	2011年秋	醸造元・福島県西河郡	ND	ND(1↓)	ND(1.2↓)	1438
	メイプルシロップ	カナダケベック州	2011年5~6月		ND	ND(1.4↓)	ND(1.5↓)	682
	ぶどう	長野県須坂市	2012年9/18	「巨峰」皮つき種ごと バイオゲミューズの会	ND	ND(1.8↓)	ND(2.1↓)	961
	りんご	長野県長野市	2012年9/15	「完熟つがる」皮つき バイオゲミューズの会	ND	ND(1.5↓)	ND(1.7↓)	829
	りんご	長野県長野市	2012年10月	「紅玉」皮つき バイオゲミューズの会	ND	ND(1.6↓)	ND(1.8↓)	786
	黒豆	北海道上川郡	2011年11/1	宮下グループ	ND	ND(1.5↓)	ND(1.9↓)	748
	菜種油	鹿児島県 宮崎県 福岡県 北海道	2011年5~6月	「菜の花畑なたね油」 鹿北製油・賞味期限 2014年5/10	ND	ND(1.5↓)	ND(1.6↓)	467
※6	酢	栃木県宇都宮市	震災前原料	賞味期限 2014年6/21	ND	ND(1.4↓)	ND(1.6↓)	483
	片栗粉	北海道	2011年秋	「もろみ酢生詰」 中野嘉兵衛商店 賞味期限 2013年4/26	ND	ND(1.5↓)	ND(1.7↓)	447
※7	しょう油	秋田県 埼玉県 北海道	2010年秋	「御用蔵生醤油 10」 賞味期限 2013年9/7	ND	ND(1.3↓)	ND(1.5↓)	986
※8	まぐろ油 漬缶	西部太平洋海域	2012年1月	「まぐろ油漬フレー ク缶詰」こだわりの味 協同組合 賞味期限 2015年7/3	ND	ND(2.1↓)	ND(2.4↓)	406
※9	味噌	長野県安曇野市	2010年秋 2011年秋	「一二割糍味噌」 こだわりの味協同組合 賞味期限 2013年3/27	ND	ND(2.3↓)	ND(2.7↓)	500
	堆肥	宮崎県・鹿児島 県・長崎県	2011年10/1	「国産ごま油粕」鹿北製 油・製造日 2012年6月	4.7± 1.48	ND(2↓)	3.1	459
	木質ペレット	静岡県浜松市天竜	震災以降	加工まで同一地区	5.6	3.1	2.5	1010
	木質ペレット	静岡県駿東郡	震災以降	加工まで同一地区	7.0	3.7	3.3	1074
	土 畑	茨城県稲敷市	2012年9/16		183.7	112.9	70.8	883
	土 公園	静岡県静岡市葵区	2012年9/27	駿府公園南側遊具下	17.7	10.7	7.0	918
	土 畑	青森県青森市	2012年10/9		9.4	8.6	ND(2.1↓)	944

■信州まつもと20か所土壌測定プロジェクト (長野県松本市・長野市・北安曇郡・木曽郡)

土 畑	長野県長野市戸隠 3688	2012年8/31		6.9	3.9	3.0	1350
土 空き地	長野県北安曇郡白馬村神城 21462	2012年8/31		ND	ND(1.4↓)	ND(1.6↓)	1203

土公園	長野県松本市開智 3 丁目	2012 年 8/7		ND	ND(1.5 ↓)	1.8	2080
土庭	長野県松本市桐 1 丁目 2	2012 年 8/25	マンション敷地内	ND	ND(2.7 ↓)	ND(3.1 ↓)	900
土堆積物	長野県松本市清水 1 丁目 9	2012 年 8/29	屋上駐車場	33.6	18.1	15.5	935
土公園	長野県松本市女鳥羽 2 丁目 5-15	2012 年 8/29	めとば公園	ND	ND(2.4 ↓)	ND(2.5 ↓)	1135
土堆積物	長野県松本市女鳥羽 2 丁目 5-15	2012 年 8/29	めとば公園 道路の堆積物	18.2	8.6	9.6	1120
土庭	長野県松本市浅間温泉 1 丁目 21	2012 年 8/27	マンション敷地内	ND	ND(2.2 ↓)	3.0	871
土草原	長野県松本市今井 2201	2012 年 8/30	草原の土	ND	ND(1.1 ↓)	ND(1.3 ↓)	1057
土空き地	長野県松本市三才山 1853	2012 年 8/31		38.0	23.8	14.2	999
土公園	長野県松本市横田 4 丁目 21-4	2012 年 9/7		ND	ND(1.2 ↓)	ND(1.4 ↓)	1366
土公園	長野県松本市県 2 丁目 1	2012 年 8/31	あがたの森公園・排水 路内堆積物	4.7	2.4	2.2	2226
土農園	長野県松本市入山辺	2012 年 8/31	市民農園	7.7	4.9	ND(3.9 ↓)	1025
土庭	長野県松本市井川城 2 丁目	2012 年 8/31	マンション敷地内	ND	ND(3.5 ↓)	ND(3.6 ↓)	1086
土	長野県松本市寿小赤 1279	2012 年 9/6	宅地土間下	24.6	17.6	6.9	755
土堆積物	長野県松本市寿小赤 1279	2012 年 9/6	宅地 雨どい下	5.6 ±3.18	ND(2 ↓)	4.2	937
土畑	長野県松本市中山	2012 年 9/6	山間のため番地不明	ND	ND(1.8 ↓)	ND(2.1 ↓)	1180
土畑	長野県木曾郡木曾町三岳 11244	2012 年 9/8		12.1 ±2.31	11.4	ND(2.2 ↓)	666
土田	長野県木曾郡木曾町三岳 1244	2012 年 9/8		8.2 ±2.26	6.2	ND(2.3 ↓)	628
土堆積物	長野県木曾郡木曾町三岳 1246	2012 年 9/8	蜂の巣付近堆積物	9.4	5.6	3.9	509

## ■ 測定についての補足

今回は、64 検体の報告をします。(食品…38 検体・環境試料…26 検体)

★13 号より、野菜・果物類の測定は原則として、可食部(洗って皮をむき種などを取る)で測定。それ以外の場合には試料の状態を記載しています。

※4) 13 号で測定したかつお節(セシウム合計:6.1 Bq/kg、セシウム 137:2.8 Bq/kg、セシウム 134:3.3 Bq/kg)でだし汁を 2 回目、とって測定。1 回目は 14 号※7 で報告。今回は、だし殻(※9)も測定。だしの取り方:かつお節 40g を沸騰した湯 1000cc に入れ、煮立ったら弱火にし、4 分煮立ててから濾したものを。

※6) 種酢・酒粕の米は震災前原料。仕込みは 2011 年 6 月

※7) **大豆** 2010 年産:秋田県・北海道・青森県。

**小麦** 2010 年産:埼玉県・北海道。**塩** メキシコ沖の海水天日塩。メーカーが原材料(収穫時)と仕込みに使用する地下水を月 1 回、外部機関にて測定。仕込み:2011 年春と秋。

※8) 静岡県焼津港に水揚げされた黄肌まぐろが主原料。**国産米油(国産ぬか原料)**:メーカーが依頼して、検査実施。**野菜エキス**:玉ねぎは北海道産・キャベツと人参は九州産。**食塩**:メキシコ又はオーストラリアの天日塩を沖縄の海で溶かし、平釜で煮詰めたもの。製造時に使用する水も定期的に検査実施。

※9) **大豆** 2010 年産・**米** 2011 年産。大豆・米ともに、長野県安曇野市産。**塩** 長崎県五島列島産。

## ■ 第13回『放射能を話そう♪』10月19日(火) 報告と感想

[進行]スタッフ：竹内せつ子 [スカイプ部] 浅羽愛 [報告] スタッフ：伊藤美智代

<参加者>：18名（会員8名 一般3名 スカイプ参加3名 スタッフ4名）

★静岡県内4市で瓦礫の焼却処理が18日から始まり、報告や意見交換が活発になされた。市民が反対の声をあげない限り状況は変えられないので、今からでもやれることをやっといこう！『10円活動…市役所担当課に電話をする』『買い物ついでに市役所へ直接行こう』→担当者の名前をしっかりと聞くなど。

★地域安心マップの測定で地元の公共の場所を測定した。児童館の値が高めに出たが、どのように伝えていったらいいか迷っている→100 Bq/kgくらいでは、公的対応は現状では無理。晴天が続いた風の強い日は舞い上がりやすいので、子どもが来る前に水をまく・風の強い日は室内で遊ぶように声掛けをする。

★上記とも関連し、外から帰ったら（運動場で遊んだら等）石けん手洗い・うがいを習慣づける。

★測定データの読み方について・食事内容（放射能は体の外へ出ていくので、排泄しやすいような食事の工夫を→脂肪が多すぎず、ミネラルやビタミンの多い1次・2次食品を中心に）

★その他、県民投票の実現に向けて・参加者から書籍紹介「東京電力福島原子力発電所事故調査委員会報告書」徳間書店¥1680 等。



にしていきましょう」と言われ、少しずつ実践して、添加物も極力控えるようにしてみたら、ひどいアトピーだった次男が塗り薬も半分以下になり、食事制限もかなり減りました。3・11の事故はすごく嫌で悪夢のようでしたがあれから色々なことに気づかされ、生活を改めることが出来たので、その点ではすごく良かったと思います。

きっと3・11がなかったら、気づけなかった事がたくさんあります。プラムのお話会はいつも情報満載で素晴らしいと思っています。

私ももっと周りの人に色々なことに気づいて欲しくて、お話会を開いていますが、事故から時間が経っていくほど、メンバーは減り、みんなの危機感はなくなっていきますね。それでも食の安全に対する不安が増えていく中で、プラムのお話会に参加すると、いつも元気と希望がもらえます。

今回、「取り込んだ放射能は必ず体から出て行くから、一次食品をしっかり取って、二次、三次の加工品は少なめに」と言われ、今までしてきた対策は間違いではなかったなと思いました。

調味料やクレンザーからも検出されているというお話で、身の回りの全ての物に気を付けなければならなくなった事に悲しくなりますが、希望を捨てずに頑張っていきたいと思っています。気づく人が増えて、変わる人が少しずつでもいれば、未来はあると信じて希望を持って行きたいです。

（岡田 女性 静岡県掛川在住）

### ■放射能を話そう♪の感想

今回のお話会に参加して…このごろ静岡県内でもイモやかぼちゃ、オクラ等から数値が出ていて、食品の選び方が本当にわからなくなったなと感じていました。日々悩みながら4人の子供に安心な物を食べさせていきたいと思っていますが、放射能は何をしても無くならないので、すごく難しいですね。会員になりたての頃、馬場さんに「砂糖は本当に控えめでいいのよ」とか、「海外の小麦は放射能以外の色々なリスクがある」とか、「肉も少し

# ■測定室よりお知らせ・その1

## ■浜松分室開設について 馬場利子

静岡放射能汚染測定室 1周年の総会でも報告をさせていただいていました通り、当測定室の母体であった静岡県浜松市に23年前に構築した測定器の里帰りを準備し、下記の通り『浜松分室』として測定を開始する運びとなりました。

この浜松分室開設に際しましては、旧浜松放射能汚染測定室の活動を一緒にして下さった杉浦昭子さん(あさのは屋オーナー)が、自然食品店の敷地内の一室を測定室用に改築し、その費用も全額負担して下さい、開設の運びとなりました。

1988年12月19日、浜松放射能汚染測定室が活動を始めた時、杉浦さんも私も若い母親でした。そして、今回、浜松で測定活動をしたいと願い出て下さったのは、昭子さんのご長男、直樹さんです。直樹さんが浜松でも測定を行いたいと希望して下さいっていると聞いた時、私は言葉にならない感動と、正反対に「放射能を測らねばならないこの日本で、我が子らを生かさせねばならない」ことへの無念の思いがない交ぜになって、胸が詰まる思いでした。母親である昭子さんは、ご自分の気持ちをことさら言われる方ではありませんが、母と子の深い信頼と愛情に感謝せずにはおれません。

また、浜松分室の測定活動を始めるに当たっては、当室顧問の渡辺春夫さんが測定器の設置、調整、試測定の指導を、測定器のプログラム補正、調整をアドバイザーの河野益近さんのご協力をいただいて、開設に至りました。浜松分室が地域に根差した測定をしていけるよう、皆さんの応援をお願いいたします。

### 『静岡放射能汚染測定室』浜松分室

#### 開設にあたって

浜松分室室長 杉浦直樹

福島の子しい事故以来、産地を選んだり震災前原料のものを確保したりと、あさのは屋でもできる

限りの放射能対策を行なってきましたが、実感として、長期的には測定することでしか食品の安全は確認できないと感じています。

そこであさのは屋に併設して、静岡放射能汚染測定室のもと、「静岡放射能汚染測定室 浜松分室」を設け、NaI 検出器を用いた食品の放射能測定を行うこととなりました。静岡放射能汚染測定室は非営利の市民活動であり、自然食品を販売する当店とは異なる団体ですが、健やかな命と暮らしを大切にするという想いを共有しています。静岡放射能汚染測定室の浜松分室として、浜松の会員様向けに食品の放射能測定を行うとともに、あさのは屋でご提供する食品の測定を行なうことで、皆様の健やかな命と暮らしの一助になりたいと願っております。

#### 1) 静岡放射能汚染測定室 浜松分室について

測定開始:2012年11月3日(土)より

所在地 :静岡県浜松市北区初生町379-4

電話/FAX:053-436-2313 (あさのは屋)

e-mail: [hamamatsu.bunshitsu@gmail.com](mailto:hamamatsu.bunshitsu@gmail.com)

※浜松分室では当面スタッフが常駐できないため、連絡は出来るだけメールでお願いします。

#### 2) 食品の放射能測定について

静岡放射能汚染測定室の規約に則り、食品の放射能測定を行います。詳しくは、静岡放射能汚染測定室のパンフレットをご覧ください。(浜松分室では、食品に限り測定を行いません。土壌などの環境資料の測定は静岡放射能汚染測定室で行っています。)

#### 3) 受付方法

浜松分室での測定を希望される方は、「食品測定申込書」にご記入の上、上記FAXかメールにてご連絡ください。

食品測定申込書は、静岡放射能汚染測定室のHPにて入手いただける他、あさのは屋内にも常備致します。

#### 4) ボランティアスタッフの募集

浜松分室では、食品の放射能測定をお手伝いいただける方を募集しています。

## ■ 静岡放射能汚染測定室・浜松分室開設に向けて～感謝と想い～

浜松分室室長 杉浦直樹

3.11 以後、2 人の子供を持つ私達夫婦が何とか健やかに暮らしてこられたのは、自然食品店を営んでいる母のおかげでした。産地を選んだり震災前原料のものを確保したりと、情報が錯綜する中でも信頼できる食べ物を得られることは本当に有難いことでした。しかし事態が明らかになるにつれ、長期的な対応を考えなければこの暮らしは続かないことを知りました。

そんな折、静岡放射能汚染測定室が測定を再開し、母のお店でも食品の測定をお願いすることができるようになりました。汚染状況について信頼できる情報がない中、自分達が食べる物を信頼できる測定室で測定いただけることは本当に心強いことでした。そしてそのような日々の中で、自分も未来に繋がる何かをしたいと思うようになりました。

そこで自分達で食品の放射能を測定しようと動き出しましたが、資金的な問題、設置場所の問題などで、なかなか実現できませんでした。そんな折、馬場さんから浜松分室のお話を頂きました。すると不思議なもので、それまでの課題が次々と解決されました。

チェルノブイリ原発事故の折に浜松で使われていた測定器が浜松に戻ったということで、馬場さんには測定器の里帰りと言っていただいています。私が嬉しいのは、その頃から活動されている方々と一緒にこの仕事に携われることです。特に浜松分室の測定器の設置から試験測定を通じて、大変なご尽力をいただいている渡辺さんと多くの時間を過ごす中で、NaI 検出器による放射能測定という行為の繊細さを知り、測定数値に慎重に向き合う姿勢を学びました。また、お借りした測定器にはこれまで測定に携わってきた多くの方の想いを感じます。私もこの測定器に係る想いの流れに、自らの想いを注ぐ一人になっていくのだと思います。



【里帰りしたグランマ測定器】

24 年前の浜松放射能汚染測定室では、私の母も測定のお手伝いをしていたそうです。ちょうど今の私と同じくらいの年齢です。母は私達子供を想い、このような事故が二度と起こらないようにという願いを込めたに違いありません。そして今、私も同じ願いをこの測定器に込めています。

本来ならば、命の詰まった食べ物は「測定する」という行為に似合いません。測定容器に食べ物を詰め込む作業はとてつらい作業です。測定の結果、放射能が検出されれば、それは二重につらい作業となります。それを生産した方々のことを思わずにはおれません。

すべての食べ物が不検出となることを願って、そして本来ならば必要のないこの作業がいつか終わることを願って、みなさんにお知恵をいただきながら、浜松分室での測定を行っていきたいと思います。みなさん、どうぞよろしくお願ひいたします。

2012 年 10 月 7 日記



【グランマ測定器の新しい家】

あさのは屋

原発住民投票条例は否決されてしまったね。住民投票になじまないという理由らしいけど、どうして県民の生命財産を守るための原発住民投票が住民投票になじまないのだろう。県議会議員は県民の生命や財産には無関心なのだろうか。

どさくさにまぎれて何でも強行する態度も目に余るものがあるよね。沖縄へのオスプレーの配備。誰かがツイッターで怒っていた。「尖閣問題よりも、アメリカに実効支配されている沖縄のほうが重要だ」と。実効支配されている結果、いつも、弱者にその影響がでてくる。

KYさんの頭には「美しい国」の中に沖縄は入っていないようだ。関東・東北の一部を「美しい国」から分離したのは、核技術の取得に固執し、原発を運転し続けたあなたたちグループではないか。首相にしたい人の中に入っているそうだが、どうせすぐ腹をこわして辞めるさ。

大阪のお兄さんも原発問題は場当たりのだし、ゴミはもらってくるし、相変わらずタレント業に精を出している。健康問題をクリアーしてまだまだ頑張りそうな人もいます。頭の検査をしたのかどうかは分かりません。昔、高齢で選挙出馬する事を批判され、体が柔らかいことをアピールして若さを強調した人がいたっけ。確か(何回かは忘れたけど)当選回数が多いと国会内に銅像が立つということで、是非もう一回の当選をお願いしていたようだ。でも、それで選挙に通るのだから淡路島も不思議なところだね。確かに今のお父さんよりは体は柔らかかったけど。

知らない間に、震災がれきがほぼ全国一斉に持ち込まれることになっているようですね。静岡は受入れ量の多い静岡市と浜松市に注目してほしい。とくに焼却灰の測定結果に。

この灰は地元の最終処分場に埋め立てられるはずですが、すぐに影響が出るとは思いませんが、汚水には放射能が洩れ出てくる可能性があります。そうすると静岡ではお茶の業者が苦境に立

つことになります。

「人の口に戸は立てられない」という諺もあります。今後注意しなければならないのは、可燃のゴミに加えて、産業廃棄物として各地にばら撒かれる震災関連の不燃ゴミや焼却灰だと思っています。

「福島第1原発事故 最終処分場でセシウム検出 君津で昨年9月/千葉(2012/10/18 毎日新聞 地方版)」

<http://mainichi.jp/area/chiba/news/20121018ddlk12040307000c.html>

嫌な事があるときは、楽しいことを考えて笑わなくてはね。笑うとナチュラル・キラー細胞が増えて、免疫力が高くなるそうです。放射能の時代を生き抜くには免疫力の維持と増進が大事です。

「我家は高尚な笑いだよ」とお母さんに言ったら、首を傾げて不思議な笑い顔をしていました。「少なくともサルよりは高尚だ!」と言ったら、大笑いされました。お母さんは長生きしそうですが、お父さんは酒量が増えて困ります。

健康な生活を心がけた上での笑いが必要ですね。お父さんはダメだ・・・。

笑いを忘れかけている娘へ

相変わらずお母さんに笑われている

京都の父より

追伸：絶対笑えます。

これを観て、お前も瓦礫のしんどさを晴らして下さい。

<http://www.youtube.com/watch?v=aC9pbPRXoww>





## ■測定室よりお知らせ・その2

### 第14回 “放射能を話そう♪”

日時：11月19日（月） 13:30～15:00

参加費： 会員 300円 ・ 一般 500円（お茶付）

放射能の振る舞いについて、最近気になっていること・・・何でも話をしましょう！  
新米も届いています。実りに感謝して食べられることを大切にしていきたいと思えます。

## ■12月の企画が盛りだくさんです！

### 【静岡放射能汚染測定室 浜松分室 設立記念】

これからの暮らしをみんなで話そう！

【**真実はどこに？ -WHOとIAEA 放射法汚染をめぐる**】上映会

日時：12月1日（土） 13:30～15:30

場所：なゆた浜北 にぎわいプラザ（定員50名）

（浜松市浜北区貴布祢 3000 Tel: 053-585-0611）

地図：<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/maps/hk-nayuta.htm>

入場料：無料

13:35～14:35 上映会

『**真実はどこに？ -WHOとIAEA 放射法汚染を巡って**』

主催：静岡放射能汚染測定室・浜松分室

問い合わせ先：Tel:053-436-2313 あさのは屋

## 清重伸之さんのポストカード展 in フラムフィールド

★2012年12月3日（月）～21（金） 10:00～16:00 入場無料

「静岡放射能汚染測定室だより」の表紙絵を描いて下さっているイラストレーター清重さんの絵はがき展を開催します。清重さんは、たくさんの絵本の挿絵や日本消費者連盟の消費者レポートのイラストでも活躍されています。楽しく、温かい絵はがきをどうぞ、ご覧ください。

（清重伸之プロフィール）東京芸術大学洋画科油絵専攻卒業。東京芸術大学大学院技法材料科卒業。迎賓館天井画修復に従事する。

米国セントオラフ大学でアニメーション実習を行う。



【清重さんの絵はがき】

## ★第15回 “放射能を話そう♪” ゲスト・清重伸之 さんをお迎えして・・・

2012年12月13日(木) 13:30~15:00

参加費：会員 300円 一般 500円 (お茶付)

ちょっとアートな Tea Time をご一緒下さい。

清重さんは東京都在住。放射能から避難して、何度も九州で保養生活を過ごされています。また、絵を描くことを通して、様々な市民活動に協力していらっしゃいます。



### 11月の“幸せお届け便”のご案内 (折込チラシを参照ください)

10月に開始しました“幸せお届け便”は遠方からもご利用いただいています。

美味しい幸せをたくさん、たくさん、味わいたいと思います。11月もご一緒下さい。

### ■測定室日誌 放射能測定の必要性と妥当性について思うこと 馬場利子記

最近、静岡や首都圏でも、子どもたちの内部被曝を知るために、尿検査を行っている医療機関や検査機関の話をよく耳にします。測定の結果を聞いてみると、「0.12 Bq/kg 検出された」という開業医に設置されている測定器はNaI シンチレーション式だといえます。私たちが測定しているのと同じタイプの測定器で、小数点以下の数値が定量出来るとは考えにくいので、首をかしげてしまいました。また、子育ての雑誌などで『尿の無料測定』の広告が掲載され、応募してみたら、『不検出』だったけれど、検出限界が20 Bq/kg それ以上、厳密な測定を望む人は2万円近い測定料がかかると言われ、測定をしてもらって「不検出だったので安心した」という人もいました。

「子どもの内部被曝を知る」と言う点で、私も測定器のついての知識のなさから、静岡にもホールボディカウンターを設置し、測定をしていけないか調べた事がありました。宗教者の方たちから、「協力出来る事はしたい」と提案していただいていたためですが、実際にホールボディカウンターの性能や価格を調べようと、アドバイザーである小出裕章さんに相談したところ、即座に「それをどこで測定をするつもりですか？静岡で測るならば、ホールボディカウンターを買っても、検出限界が200 Bq/kg くらいだから、全員不検出と言う結果

になるだけで何も意味がないし、不検出と出れば、みんなが安心してしまう事になるだけから、止めた方が良い」という返事を貰いました。

福島県でも子どもたちの健康診断で、ホールボディカウンターで内部被曝量を測定するようになっていますが、このホールボディカウンター検査をしてはいけないと指摘している医師もいます。その理由は、2011年8月26日に経済産業省から発表された福島第一原発から放出された核種の試算表から、福島県から関東一帯で、アルファ核種としてプルトニウム、ベータ核種として、キセノン、ストロンチウム、テルル、ヨウ素、ネプツニウム、セシウム、ガンマ核種としてヨウ素、セシウムが大量に放出されており、プルトニウムとストロンチウムは、全く検出できない NaI(Tl) シンチレーション検出機を使ってγ線を検出するホールボディカウンターの測定では意味がないと言います。

ECRR(ヨーロッパ放射線防護委員会)のバズビー博士は「そもそもセシウムしか重要視していないホールボディカウンター検査は意味がない。こんなものにお金を使うより、食の安全にお金をかけるべきだ。」と言っています。子どもたちを守るためには、検査をする事ではなく、放射能から距離を置く予防措置を取って欲しいと心から願います。

# 地域安心マップ

## 神奈川県 (中郡・藤沢市・鎌倉市・横浜市/中区)

試料採取日：2012年7月15日と8月14日

『地域安心マップ』は、地域の環境放射能濃度を測定し、情報を共有する事により、安心して暮らせる方法を考え、子どもたちがより健やかに育つ具体的な方法を話し合っていくためのデータをお届けしています。地域の環境試料の測定は、地域の方たちからの依頼を受けて行っています。地域の人々子どもたちを守りたいという心が、このマップになりました。現状を知り、地域を創る勇気を全国に繋いでいきます。

※測定結果一覧は測定室日より13号に掲載しています。

### マップのみかた

枠内の数字の単位はBq/kgで、以下の順序で並んでいます。枠内の色は濃度目安です。

- Cs134**      セシウム濃度目安
- 1000以上
  - 800～1000
  - 600～800
  - 400～600
  - 200～400
  - 100～200
  - 100以下 (Bq/kg)
- Cs137**
- Cs合計**
- 検体**

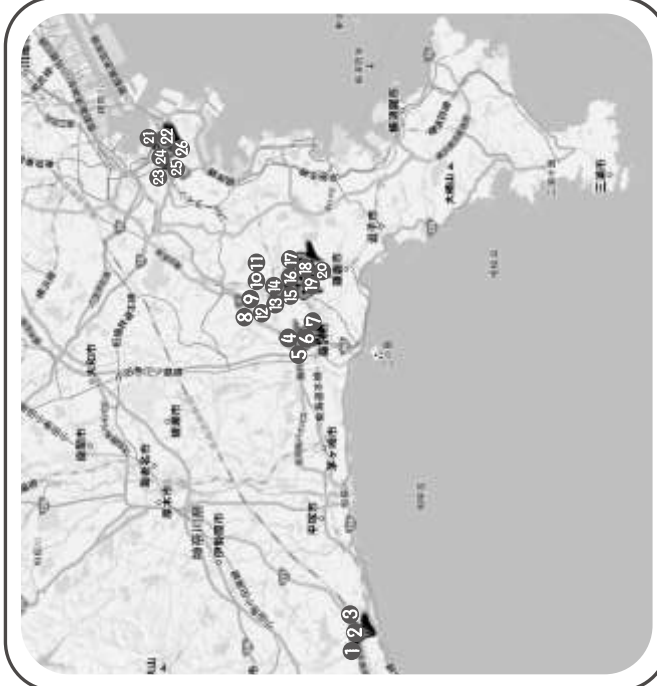


④	26.2 18.4 44.6 土(公園)
⑤	73.6 49.4 123.0 土(公園)
⑥	45.1 72.8 59.5 土(牧場)
⑦	86.8 55.8 142.5 土(庭)

⑧	83.9 56.8 140.7 土(公園)
⑨	28.2 19.3 47.5 土(道路脇)
⑩	40.5 26.4 67.0 土(校門)
⑪	124.2 89.5 213.6 土(牧場)
⑫	72.8 48.1 120.9 土(公園)
⑬	101.7 67.2 169.0 土(校門)
⑭	122.3 82.6 204.9 土(神社)
⑮	87.0 57.8 144.8 土(駅前)
⑯	52.0 38.9 90.8 土(公園)
⑰	90.7 61.1 151.8 土(庭)
⑱	19.7 14.9 34.6 土(道路脇)
⑳	67.6 39.5 107.1 土(山の中)

⑲	52.0 38.9 90.8 土(公園)
⑳	67.6 39.5 107.1 土(山の中)

この地域はカラーで表現していますが、実際の測定値はHPでご覧いただけます。完結版の地図は、お持ち帰り100円、A4版カラー50枚、カラー印刷は別料金です。  
Tel : 054-209-2021 又は  
mail : sokuteisitu@yahoo.co.jp まで、お申し込み下さい。



※ND(ノ)の値、セシウム合計値は、小数点第2位を四捨五入をしています。数値にはσ3の誤差があります。

①	14.2 12.2 26.4 土(体育館脇)
②	25.0 19.6 44.6 土
③	32.3 21.2 53.5 土

( 宛名 )

編集・発行：静岡放射能汚染測定室 事務局

〒420-0882 静岡市葵区安東1-2-3 プラムフィールド内

TEL/FAX 054-209-2021 (月～金 10:00～16:00)

測定室Ph 070-5034-0920 (月～金 9:00～17:00)

e-Mail [ssokuteisitu@yahoo.co.jp](mailto:ssokuteisitu@yahoo.co.jp)

URL <http://sokuteisitu.plumfield9905.jp>

以降は畑や田んぼに出るたび、福島の農家を思い出して、涙が出るのがたびたびだった。測定室から今年の新米が「不検出」の通知が来た同じ日、届いた『通販生活』には福島県旧東和町の農家の記事が載っていて、「福島の百姓は測ってはつくり、つくっては測るしかないんです」私はこれに答える言葉がない。がんばってほしいと思う一方、福島県では放射線管理区域に相当する場所に多くの人が暮らしていて、暗澹たる気持ちになる（旧東和町は中通りでも比較的低いが）。

また、私が梨を購入した福島市の農家。今年は3ベクレル台まで下がりほっとしたが、通信にはこう書かれていた。「福島沖のミズダコ。不検出とあってもどうしても手が出ず、福島産のものが買えない消費者の気持ちがよくわかりました。どうぞ、うちの梨も負担にならない方はお求めください」生産者がなぜこんな思いをしなくてはいけないのか、悔しくてならない。

しかしそれだからこそ、前を向かねば！宮城県南部の測定室通信には、移住した人、とどまる人それぞれの選択が紹介されていた。正解のわからない中、みんな「今」を必死に生きている。そして測定室が、単なる情報を出すにとどまらず、長く放射能との付き合い方を学び、人と人との新しい関係性を紡ぐ場として大きな役割をはたしていることを感じた。それは静岡の測定室も同じだ。この困難な中から、未来への希望を共に創ってゆきたい。

(STOP 浜岡原発バッジの販売利益を被災地へ送っています。藤田 [gonbe@hw.tnc.ne.jp](mailto:gonbe@hw.tnc.ne.jp) までお問い合わせ下さい。

『地震で原発だいじょうぶ？会』

藤田理恵（掛川市在住）

## ■プラムフィールドの窓・測定室の風

去年の秋頃『DAYS JAPAN』主宰の広河隆一さんが「7月号の福島特集は評価が高い割に売れ行きが伸びない。食品の放射能汚染が問題になって以降、多くの人々の関心が福島から身の回りの放射能に移ってきているのでは」と書いていた。確かに、その頃を境に、福島（およびその周辺地域）とそれ以外の人々との間に、ある種の「溝」ができつつあるのを、私も漠然と感じていた。今夏、関西に保養に来た福島の人がおみやげに持参した桃ジュースをめぐる、受け入れの人たちの間に「飲む」「飲まない」のやり取りがあったと聞く。結局若い主婦たちが帰ってから、残った中高年で飲んだそうだが、この手の話は枚挙にいとまがない。政府の無責任な「安全」キャンペーンが多くの人を不安にし、混乱させ、時には不要な対立を生んでいる。

私は米と少しの野菜を作っているが、3.11

